

ツキノワグマによる人身事故防止のために

全国でクマが人を襲う被害が相次いでおり、今年度、県内でもクマによる人身事故が発生しました。但馬地域においては、10月の目撃情報件数が昨年度の3倍程度(豊岡市では約3割減少)で推移しています。クマによる人身事故防止のため、会わないための工夫、出会ったときの注意事項を紹介します。

クマをおびきよせない

- クマが侵入しにくい環境を作る
 - 見通しの悪い場所の草刈り。
 - 隠れ家となりそうなやぶを除去。
- クマの好物を取り除く
 - 収穫後の農産物、家庭の生ゴミは野外に放置しない。
 - 庭先の柿や栗の防除
実の早めの収穫、幹のトタン巻き、電気柵の設置、枝の剪定や不要木の伐採など



集落で協力して行いましょう!

もしクマに出会ったら

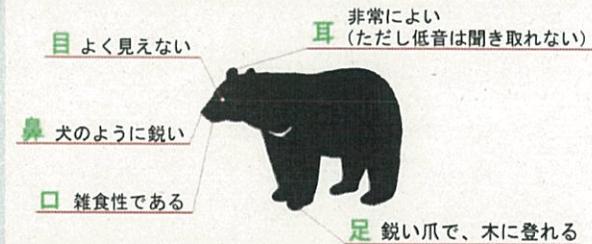
- 遠くにクマがいる・・・
 - 落ち着いてその場から離れましょう。
 - クマを刺激してはいけません。大声を出したり、走って逃げたてはいけません。写真を撮るためのフラッシュもご注意ください。
- 近くにクマがいる・・・
 - 落ち着いてゆっくりとその場から離れましょう。その際、クマに背を向けずに、クマを見ながらゆっくりと後退する。
 - 「死んだふり」や「木に登って逃げる」は危険です。
- すぐ近くで出会ってしまった・・・
 - 急に動くときマが驚いて攻撃してくることがあります。冷静にあわてず、クマが立ち去ってからその場を離れましょう。
 - 突発的に襲われたら、両腕で顔や頭をガードして、大けがを避けましょう。
- 夜、家の前の柿の木に登っている
 - 外に出ないようにしましょう。攻撃はしない。
 - 明るくなってクマがいなくなったら、柿の木のトタン巻きなど防除を行ってください。それでも出没が続くようなら、市町、農林にご相談ください。
 - クマを刺激しない行動を心がけてください。

クマと出会わないために

- 音の鳴るものを身につける
クマ鈴やラジオなど音の出るもので存在を知らせましょう。
- 出没情報に気をつける
出没情報のあったところにはなるべく近づかない。早朝・夜間は特に注意。
- 隠れ場所になりそうなところは注意
山際のやぶや林など、見通しの悪いところは注意。

クマのことを知ろう

- クマの行動時間
 - 人間の生活時間とずらして、夜に行動しています。
 - 夜明け前や夕暮れ時など薄暗い時間帯はご注意ください。
 - クマの好物
 - 春は芽吹いたブナの葉など様々な植物を、夏はアリやハチなどの昆虫を、秋になるとドングリなど木の実をたくさん食べます。
 - 柿や栗は大好物。人家前の柿や栗の実を目的に出没することがあります。
- 県ではクマの生態や防除方法についての学習会を無料で行っています。興味があればご連絡ください。



クマ対策グッズ

- クマ鈴(500円~1,000円)
クマと遭遇しないよう、音を出してクマに人の存在を知らせます。ラジオなども効果的です。
- クマ撃退スプレー(1万円前後)
唐辛子成分の入ったスプレー。クマとばったり出会い、向かってきたときに使用。



クマ鈴



クマ撃退スプレー

★クマの目撃・痕跡情報がありましたら、最寄りの市町まで連絡願います。
お問い合わせ 豊岡農林水産振興事務所 TEL:0796-26-3699
豊岡市役所農林水産課 TEL:0796-23-1127
又は各振興局地域振興課